

ふくふく



高精度放射線治療を可能にする
最新型リニアックTrueBeam設置



社会福祉法人 済生会支部
山口県済生会下関総合病院



雪中南天(長門市)

基本理念

「心のかような質の高い医療」を提供します

基本方針

「患者の幸せ」のため、質の高い医療の提供を目指します
よりよき医療環境を求めて、地域と共に保健・医療・福祉の充実を目指します
職員の協働活動のため、よりよき環境づくりを目指します

患者さんの権利と責務

1. 個人の尊厳を尊重され、医療者との相互の協力関係のもとに良質な医療を受けることができます。
2. 病気・検査・治療などについて、十分な説明と情報をうけることができます。また、よく理解できなかったことについては十分理解できるまで質問することができます。
3. 十分な説明と情報提供を受けた上で、医療者が提供する検査や治療方法などを自らの意思で選択することができます。また、他医療機関の医師の意見（セカンドオピニオン）を求めることができます。
4. 当院での診療の過程で、医療者が得た個人情報やプライバシーについては厳正に保護されます。
5. 所定の手続きをおとりになることにより、ご自分の診療録の開示をお求めになることができます。
6. 良質な医療実践のため、自分自身の健康に関する情報を正確に提供する責務があります。
7. すべての患者さんが適切な医療を受けられるように、他の患者さんの入院生活や病院職員の医療提供に支障を与えないように配慮する責務があります。
8. 安全で優しい療養環境を維持するために、医療に関する法律や病院で決めた約束事などをお守り頂く責務があります。
9. 医療費を支払う責務があります。

高精度放射線治療を可能にする 最新型リニアックTrueBeam設置

放射線治療装置を更新

当院では、平成17年4月の新病院新築移転時から使用している放射線治療装置(リニアック)の老朽化に伴い、最新の放射線治療を行うことができる「高精度放射線治療システム TrueBeam」に更新を行いました。

2020年9月に設置が完了し、2021年1月より稼働を開始しております。

更新システムでは、従来の装置に比べがん病巣部以外への被ばく線量を低減させることができるため、治療を受ける患者様の身体への負担が軽減されます。

また、患者様がよりリラックスした環境で治療ができるよう治療装置の更新に伴い部屋の内装も一新しました。



放射線治療システムTrueBeamの特徴

1.放射線治療装置 TrueBeam

(1)サブミリメートル単位の高い精度

フルデジタル制御により、精度管理はサブミリメートル(ミリメートルより細かい)単位でおこなわれ、寝台位置(治療寝台回転制御精度:半径0.5mm以内)やガントリ回転(ガントリ回転精度:半径0.5mm以内、コリメータ回転精度:半径0.5mm以内)も高精度に自動で可動します。

(2)多彩なエネルギーの出力

治療部位に適した放射線エネルギーの選択が可能となります。従来の装置と比較して時間あたりの放射線量が高いモードを選択できるため、治療時間を短縮できることが特徴です。治療時間が短縮されることで患者様の身体への負担を軽減することができます。

2.治療計画装置 Eclipse

治療計画装置は、CT画像をベースに腫瘍に対する線量計算のシミュレーションを行う装置です。今回導入したEclipseによって、一人ひとりの患者様に最適な治療計画を実現していきます。

放射線治療とは

放射線治療は、手術、薬物療法(抗がん剤治療)と並ぶがんの3大治療法の1つです。手術と同様、患部の局所に対する治療ですが、手術のように臓器を取り除いたりせずに治療を行うことができます。

放射線は、がん細胞内の遺伝子にダメージを与え、がん細胞を壊します。放射線によって、正常組織も同様にダメージを受けますが、がん細胞とは異なりダメージを修復する能力があるため回復することができます。この性質を利用して、正常細胞が回復できるだけの放射線を繰り返し照射して、正常細胞へのダメージを抑えながら、がん細胞を死滅させていく治療法です。

放射線治療装置(リニアック)は、治療用のX線や電子線を発生させる直線加速器のことで、全身の様々な部位に対して治療を行うことができます。

放射線治療によって、がんを治したり、がんの増大による痛みを緩和することが望めます。

今後可能になる治療法

1. 定位放射線治療 (SBRT)

定位放射線治療 (Stereotactic body radiation therapy) とは、小さな領域に多方向・多軌道からの照射を行い病変の計上に合わせて線量を集中させることで高線量照射が可能となる治療法です。この治療法により、正常細胞への障害を抑えながら、病変そのものには高線量を照射することができるため、通常治療と比べて正常細胞への被ばくを抑えながら短時間で治療を行うことができます。

今回治療機を更新したことで高精度・高線量での照射が可能となるため高精度かつ短時間で治療を行うことができますようになります。

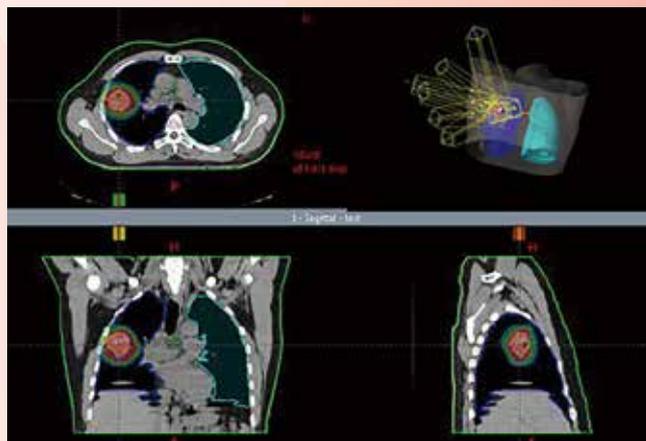


2. 画像誘導放射線治療 (IGRT)

放射線治療では、放射線を正確に病巣に照射することが大事です。

画像誘導放射線治療 (Imaging guided radiation therapy) とは、事前に撮影した治療計画用CTの画像と治療直前に撮影するレントゲン写真の位置誤差を補正しながら正確に治療する治療法です。

TrueBeamは、放射線照射位置を自動で微調整する機能を持っており、正確な位置合わせにより安全性の高い画像誘導放射線治療を実施することが可能となります。



今後の展望

当院は平成27年に、下関地域のがん診療の中核となる病院として厚生労働省から地域がん診療連携拠点病院の認定を受けました。地域の病院・診療所、山口大学病院と連携を行いながら、この度更新した最新の放射線治療機にて、患者様に良質で安全な医療の提供を行って参ります。

「心のかような質の高い医療」を提供し患者様に安心して治療を受けてもらえるよう、放射線科一同、取り組んで参ります。





病院敷地内全面禁煙

病院の建物内、敷地内、駐車場(車内も)を含め全て禁煙です。

がん患者さん・ご家族のための

ふくふくサロン

がん患者さんや家族の方が「語りの場」として「ふくふくサロン」を開催しています。コーヒーを飲みながら話し合ってみませんか。

開催日 令和3年

1月13日(水)
2月10日(水)
3月10日(水)

時間 13:00受付～15:00

場所 2階会議室

費用 無 料
(駐車料金含む)

対象 がん患者、その他ご家族
(通院、入院、他院問わず)

お問合せ がん相談支援センター(直通) ☎083-262-2332

地域医療支援研修会 (令和3年 1月～3月)

〈時間〉 18:00～19:00 / 〈場所〉 管理棟 講堂(3階)

開催日	テーマ	講師
1月 28日(木)	心不全をみるための心電図・心工コーの基本	慢性心不全看護認定看護師 山口 健二
2月 25日(木)	明日から活かせるがん看護の症状マネジメント	緩和ケア認定看護師 柴田 敏子
3月 25日(木)	急変を予測しよう	集中ケア認定看護師 前田 友美

地域医療支援病院の教育活動の一環として、毎月1回(第4木曜の18時～)研修会を開催します。是非ご参加下さい。※事前の申し込みは不要(駐車場は当院外来駐車場をご利用下さい)
※参加される方はマスク着用をお願いします。過去14日以内に、山口県外に移動歴がある方は参加制限をしています。

健康講座の予定 (令和3年 1月～3月)

〈時間〉 10:00～10:30 / 〈場所〉 会議室(2階)

開催日	テーマ	講師
1月	6日(水) 赤ちゃんの感覚の発達	新生児集中ケア認定看護師 安田 さくら
	13日(水) 日頃からの感染対策について	感染管理認定看護師 古賀 香奈子
	20日(水) あなたは大丈夫?かくれ糖尿病	糖尿病看護認定看護師 安田 直子
	27日(水) 脳卒中とその予防について	脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 安村 美穂
2月	3日(水) あなたの腎臓を守りましょう	透析看護認定看護師 谷口 裕子
	10日(水) "子どもの安全を守る～児童虐待予防について～"	小児救急看護認定看護師 井上 美里
	17日(水) 早目の気づきが大切～急変時の対応～	集中ケア認定看護師 前田 友美
	24日(水) "がんってどんな病気?～がんの知識と治療について～"	緩和ケア認定看護師 山本 千春
3月	3日(水) がんを防ぐ12か条	がん化学療法看護認定看護師 清水 倫子
	10日(水) 薬剤耐性について	感染管理認定看護師 國 弘 健二
	17日(水) 手術と喫煙	手術看護認定看護師 丸岡 聖路
	24日(水) がん予防について	緩和ケア認定看護師 柴田 敏子
	31日(水) 高齢と心不全について	慢性心不全看護認定看護師 山口 健二

教室・相談のお知らせ (令和3年 1月～2月)

	実施日	時間	場所	参加費	お問い合わせ
糖尿病教室	1月/15(金) 2月/5(金)、19(金) 3月/5(金)、19(金)	13:00～13:30	会議室(2階)	無料	栄養管理科
なんでも相談窓口	1月・2月・3月/(月)～(金)	8:30～17:00	医療相談室	無料	医療相談室
マザークラス	当面の間、中止といたします。再開が決まりましたらホームページ等でお知らせいたします。		13:00～16:00		

おことわり ※腎臓病教室は、入院患者のみを対象とするため削除となりました。

診療実績報告 (令和2年 8月～令和2年 10月)

	外来患者数	入院患者数	新入院患者数	平均在院日数	救急車受入件数	手術件数
令和2年 8月	14,209人	10,221人	832人	11.40日	298件	647件
令和2年 9月	14,551人	10,330人	829人	11.53日	228件	689件
令和2年 10月	15,759人	10,183人	875人	10.80日	251件	744件